学位論文審査報告書

報告番号	北里大　甲　第1303号	氏　名	安藤　博康

論文審査担当者	（主査）北里大学教授　牧野　一石　印 （副査）北里大学教授　塩見　和朗　印 （副査）北里大学客員教授　味戸　慶一　印 （副査）北里大学名誉教授　梶　英輔　印

［論文題目］

「抗嫌気性菌活性を有するルミナミシンの全合成研究」

［論文審査結果の要旨］

安藤博康氏の論文は、北里研究所において見出された複雑な構造を有し、しかも抗嫌気性菌活性を有する微生物由来天然物ルミナミシンの全合成研究に関するものである。論文では、複雑な天然物の効率的な各フラグメントの合成ための戦略の立案から、各フラグメントの合成法の確立の過程からさらには全分子骨格までの合成に関して示されている。本文では予想外な実験結果に対して十分に化学的考察を行い、困難な課題に直面した場合にも適切な代替法が考案されているなど、審査担当者は安藤氏の問題解決能力の高さを評価した。

また諮問では、有機合成化学の知識のみならず研究全体を統括する能力や今後期待される研究成果などについても審査した。論文中には天然物の合成過程での多くの検討結果が記載されており、実際の合成経路には含まれない化合物や知見が見受けられた。安藤氏は

これらを基に、すでに今後のプロジェクトに期待される成果とそれに伴う具体的な研究計画も立案しており、誘導体合成や構造活性相関研究などの今後の創薬研究への展開が期待される。

本論文は、生命科学における有機化学および創薬科学分野の発展に大きく寄与するものであり、生命科学領域の業績として高く評価できる。

以上のように、安藤氏より提出された学位論文の審査と面接の結果、同氏は博士（生命科学）の学位を授与するに値すると判断した。